

要求性能に対する意見募集結果

「ライティング技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術」の性能評価項目と試験方法に対するご意見とご意見に対する考え方

No.	性能種別	項目	ご意見	ご意見に対する考え方
1	基本性能	A-3 使用環境温度	ライティング機器の使用環境温度の要求水準が「-30℃～60℃」とありますが、この温度内であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば使用環境の最低温度が-20℃等でも問題ないのか。	除雪車両の作業環境の最低温度を-30℃以下と設定しています。ご意見を踏まえて誤解を招かないように、使用環境温度の要求水準の表記を「-30℃～60℃」から「-30℃以下」とします。

「AR技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術」の性能評価項目と試験方法に対するご意見とご意見に対する考え方

No.	性能種別	項目	ご意見	ご意見に対する考え方
1	基本性能	A-2 高精度測位 (現在位置の測位精度)	現在位置の測位精度の要求水準が「±10～50cm程度」と幅がありますが、測位精度が±10cm未満(例えば5cm等)のように、より高精度では駄目なのでしょうか。	除雪作業の効率化に寄与する技術としては、最低限の測位精度として±50cm程度は必要であると考えております。このため、±50cm程度の精度を有していれば、これ以上の高精度でも問題はないことから、ご意見を踏まえて現在位置の測位精度の要求水準の表記を「±10～50cm」から「±50cm程度」とします。
2		A-2 高精度測位 (移動時の追従性能)	移動時の追従性能の要求水準が「除雪作業時の移動速度10～40km/hに対応可能なこと」と速度に幅がありますが、この速度内で対応可能であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば対応速度が20～30km/hでも問題ないのか。	除雪作業時の移動速度の最高速度を40km/hと想定しています。このため、移動速度40km/hまでは追従性能を確保する必要があります。ご意見を踏まえて移動時の追従性能の要求水準の表記を「除雪作業時の移動速度10～40km/hに対応可能なこと」から「除雪作業時の移動速度、最高40km/hに対応可能なこと」とします。
3		A-3 耐久性 (①使用環境温度)	使用環境温度の要求水準が「・除雪車両外側:-30℃～80℃、・除雪車両内側:-10℃～50℃」とありますが、この温度内であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば使用環境の最低温度が0℃等でも問題ないのか。	除雪車両の作業環境の最低温度を除雪車両外側は-30℃以下、除雪車両内側は-10℃以下と設定しています。ご意見を踏まえて誤解を招かないように、使用環境温度の要求水準の表記を「・除雪車両外側:-30℃～80℃、・除雪車両内側:-10℃～50℃」から「・除雪車両外側:-30℃以下、・除雪車両内側:-10℃以下」とします。